

# 取扱説明書

**apexcam** X80

アクションカメラ



中国製

FC CE   R 210-137732

# チャプター

---

<b>はじめに</b>	<b>1</b>
安全対策.....	2
部品名.....	4
<b>1 はじめにと基本的なカメラコントロール</b>	<b>6</b>
バッテリーの充電と挿入.....	7
メモリーカード.....	8
防水ケースの使用.....	9
クイックガイド.....	12
<b>2 カメラの調整</b>	<b>15</b>
写真の設定.....	16
ビデオ設定.....	17
システム設定.....	20
<b>3 再生する</b>	<b>21</b>
カメラ画面で再生する.....	22
テレビで再生する.....	22
コンピューターで再生する.....	23
カメラ上のファイルを削除する.....	24
<b>4 WIFI機能の使用</b>	<b>25</b>
スマートフォンに接続する.....	26
リモコンに接続する.....	28
<b>5 レファレンス</b>	<b>31</b>
トラブルシューティング.....	32

## はじめに

Apexcam X80は、Exmor RS-CMOSセンサー (Sony IMX576)、革新的なプロセッサー (i-Catch V35AX)、1.3インチの前面LCDディスプレイ、2.0インチの高解像度タッチスクリーン、ISO100からISO3200までのISO範囲を備えたアクションカメラです。6軸電子画像安定化、レンズ歪み補正、最大20MP画像と4Kビデオの記録、Wi-Fi/ Bluetooth機能、複数の撮影モード、防水ケース、および豊富なアクセサリ。

### ビデオを録画する前に、以下をお読みください

まず、画像アクセサリの誤動作や損傷を防ぐために、「安全対策」(02-03ページ)をお読みください。また、カメラを正しく使用するために、このユーザーマニュアルを注意深くお読みください。

### カメラを使用するときは、このユーザーマニュアルを参照してください

これにより、カメラについての理解を深めることができます。また、このマニュアルは後で参照できるように安全な場所に保管してください。

### 最初に使用する前に、カメラをテストし、すべてのコンポーネントを確認してください

まず、カメラにすべてのコンポーネントが含まれていることを確認します。不足している部品がある場合は、お問い合わせください。時間内に録音を確認して、正しく録音されたかどうかを確認します。

### お問い合わせ

弊社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。さらにサポートが必要な場合はお知らせください。ご不明点がございましたら、カスタマーサービスチームまでお問い合わせください。

メール: [supports@apexcam.com](mailto:supports@apexcam.com)

## 安全対策

カメラを使用する前に、これらの安全上の注意事項をよく読んで理解してください。カメラの誤動作、問題、または損傷を見つけた場合は、カスタマーサービスチーム ([support@apexcam.com](mailto:supports@apexcam.com)) に連絡してください。

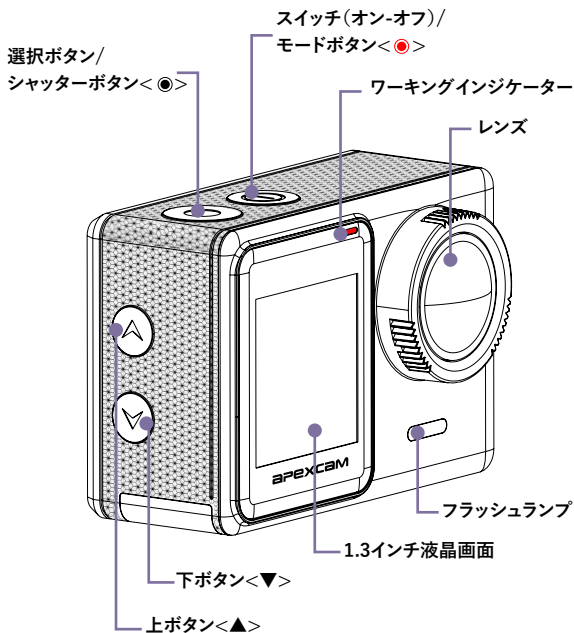


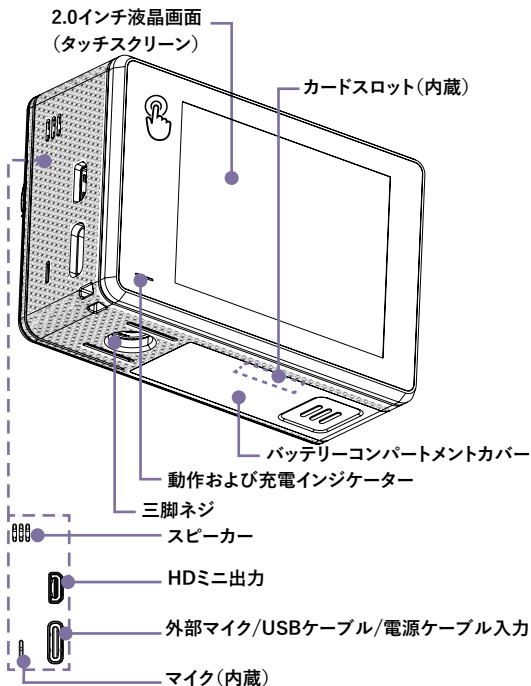
**警告:** 火災、過熱、化学物質のこぼれ、および感電を防ぐために、これらのガイドラインに従ってください。

- 付属のバッテリー、充電器、アクセサリーのみを使用してください。カメラには高精度の電子回路が搭載されています。いかなる場合でも、自分でカメラを分解しようとししないでください。それ以外の場合、保証は無効になります。
- バッテリーをショートさせたり、分解したり、改造したりしないでください。バッテリーを熱と関連付けしないでください。バッテリーは火や水に触れてはいけません。バッテリーに強い物理的衝撃を与えないでください。
- バッテリーの充電中に激しい熱、煙、蒸気が発生した場合は、すぐにバッテリー充電器を電源から切り離して充電を停止してください。火災や感電の原因になります。
- 液体が漏れたり、色や形が変わったり、煙が出たりした場合は、すぐにバッテリーを取り外してください。漏れたバッテリー液を目、皮膚、衣服に接触させないでください。失明や皮膚の問題を引き起こす可能性があります。
- デバイスは、涼しく、乾燥した、ほこりのない場所に保管する必要があります。45°Cを超える環境でこのデバイスを使用しないでください。機器が変形し、絶縁体が破壊され、火災や感電の危険があります。
- このデバイス、その付属品、およびパッケージは、サーキュラーエコノミー法に従って分類されたピンに廃棄してください。バッテリーを取り扱う前に、電気接点をテープで隔離してください。他の金属物や電池に直接接触すると、火災や爆発の原因となることがあります。

- 電子レンジやヘアドライヤーなどの外部熱源を使用して、デバイスやバッテリーを乾燥させないでください。
- 水の浸入によるデバイスまたはバッテリーの損傷は、保証の対象外です。
- 4kビデオを録画するとき、デバイスがわずかに熱くなるのは正常です。非常に高温の場所でデバイスを使用すると、さらに高温になります。敏感肌の方には自撮り棒をお勧めします。
- 製品を子供が使用する場合は、大人が使用するための詳細な指示が必要です。子供が製品を使用するときは、子供を監督してください。使用を誤ると、感電やけがの原因になります。
- 磁石やモーターなど、強磁場を発生する機器の近くにカメラを置かないでください。また、大型アンテナなど、強い電波を発する機器の近くにカメラを置かないでください。強い磁場は、カメラの誤動作や画像データの破損を引き起こす可能性があります。
- 使用後はデバイスを清掃することをお勧めします。レンズとスクリーンの周りのほこりは、乾いた布で定期的に拭き取ってください。

# 部品名





# 1

## はじめにと基本的なカメラコントロール

この章では、撮影の準備手順とカメラのクイックスタートガイドについて説明します。

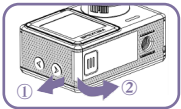
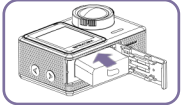
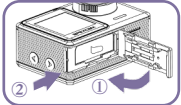


# バッテリーの充電と挿入

## バッテリーの充電

- 1 バッテリーを充電器に入れます。
- 2 電源コード(5V / 1A)を充電器に接続し、プラグをコンセントに差し込みます。自動的に充電が始まり、充電インジケーターが点灯します。
- 3 充電時間(フル充電):約4時間。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。

## バッテリーの挿入

- 1 カバーを開けます。  

- 2 バッテリーを挿入します。  

- 3 バッテリーを閉じます。  


## バッテリーと充電器を使用するためのヒント

■このカメラには、電池などの敏感な部品が含まれています。カメラを極端な寒さや熱にさらさないでください。低温または高温になると、電池の寿命が短くなったり、カメラが一時的に正常に機能しなくなる場合があります。60°を超える温度でカメラを保管しないでください。

■カメラの使用中にカメラの内外で凝縮が発生する可能性があるため、温度や湿度の急激な変化は避けてください。

■カメラをドライブレコーダーとして使用する場合は、バッテリーを取り外し、有名ブランドの自動車充電器(5V / 1A)を使用してください。

■録画中にバッテリーがなくなると、カメラはファイルを保存し、自動的にオフになります。

■バッテリーの寿命を最大限に延ばすために、これらのガイドラインに可能な限り従ってください。

- 1)ワイヤレス接続をオフにします。
- 2)より低いフレームレートと解像度でビデオを録画します。
- 3)スクリーンセーバーを使用します。

## メモリーカード

### 互換性のあるカード

録音するときは、リーズナブルなブランドのメモリーカードを使用してください。

記録の品質と安定性を確保するためのパフォーマンス(読み取りおよび書き込み速度は十分に高速です)。

フライトマップはカメラで使用できます。

■UHS-IIIは、少なくとも4Kのビデオ解像度(最低60MB/Sの読み取りおよび書き込み速度)に適しています。

■最大128GBの容量。

## カード使用のヒント

- カメラにはメモリーカードは付属していません。別途購入する必要があります。\*
- このカメラで使用する前に、Micro SD、Micro SDHC、MicroSDXCメモリーカードをフォーマットしてください。
- メモリーカードを正しく挿入してください。そうしないと、カードスロットが損傷する可能性があります。
- カードを良好な状態に保つために、定期的にフォーマットしてください。
- メモリカードを再フォーマットすると、に保存されているすべてのものが削除されますメモリーカード。したがって、最初に写真とビデオをダウンロードしてください。
- データのエラーや損失を防ぐため、強力な磁性体の近くにメモリーカードを置かないでください。

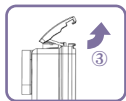
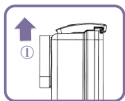
## 防水ケースの使用

### 防水ケース

この防水ケースは、ダイビング、サーフィン、シュノーケリング、その他のウォータースポーツ用に特別に設計されています。防水ケースは、カメラの防水保護を強化するだけでなく、ほこり、引っかき傷、衝撃からの保護も強化します。軽量で持ち運びも簡単です。優れたPMMA素材はそれに高品質を与えます。これを使用すると、水中で40Mでもアクティビティを記録でき、記録を鮮明に保つことができます。動きや写真の効果は、アンチサーフ印刷の影響を受けません。この防水ケースを介してカメラを他のアクセサリマウントに接続するのも便利です。

### 防水ケースを開ける

- 1 ケース上部の黒いラッチを開きます。



- 2** ケース上部の黒いラッチを開きます。

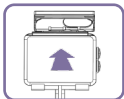


## 防水ケースを閉じる

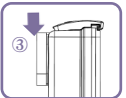
- 1** ケースの透明なディスプレイカバーを閉じます。



- 2** ケースを絞って、ケースがしっかりと閉じられ、ラバーシールが良好であることを確認します。



- 3** シャーシ上部の黒いラッチを閉じます。

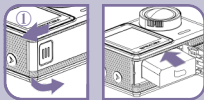


## 防水ケース使用のヒント

- 防水性能を高めるため、防水ケースを全閉にし、録音音量を下げています。
- 鮮明な動画や写真を撮るために、防水ケースを使用する前にレンズ保護フィルムを剥がし、使用後はレンズ保護カバーを傷から保護してください。
- 防水ケースを閉める前に、ケースの白いゴムシールを清潔に保ってください。髪の毛や砂粒が水漏れの原因となる可能性があります。カメラを接続せずにケースを閉じることでテストできます。シールを約1分ほど水に完全に沈めます。その後、ケースを水から取り出し、タオルで乾かしてケースを開けると、中身が乾いたら、水中で安全に使用できます。
- 防水ケースを使用する前に、ケースがしっかりと密閉されていることを確認してから使用してください。白いゴム製シールが固くなったり、変形したり、破損したりした場合は、ケースの使用を中止し、すぐに新しいケースについてお問い合わせください。
- 使用後は時間内にケーシングを乾かしてください。そうしないと、金属ボタンがほこりで覆われ、防水性能が低下します。海水で使用した後は、エンクロージャーの外側を真水ですすぎ、次に拭いて乾かす必要があります。これにより、腐食が防止されます。ケースの内側を水で洗わないでください。
- 低温、冬、雨の日、水中などで防水ケース付きのカメラを使用する場合は、ビデオのブレを防ぐために防曇処理に注意してください。寒冷地や湿気の多い場所でレンズが曇らないように、防曇シートを追加することをお勧めします（防曇シートを防水ケースに入れます）。
- 80°C以上の落下や高温環境を防ぎます。
- 防水ケースは壊れやすいです。環境や使用頻度に応じて、時間内に交換することをお勧めします。

# クイックガイド

1



## バッテリーを挿入します

- カバーを開けます。
- バッテリーを挿入します。

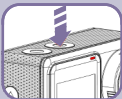
2



## カードを挿入します

- 図のように、カードをカードスロットに挿入します。

3



## カメラの電源のオン/オフ

- 赤いボタン<●>を3秒間押し続けます。
- 作業灯が点灯している間、カメラはピーブ音を鳴らします。
- 画面に情報が表示されている場合、カメラがオンになっています。
- 赤いボタン<●>を3秒間押し続けます。作業中にカメラがオフになりました。フラッシュランプが消灯しています。

4



## 録音モードを選択します

- モードボタン<●>を押してモードを切り替えます。モードボタン<●>をもう一度押して、メニューを終了します。
- 上キー<▲>と下キー<▼>を押すさまざまなモードをスクロールします。それでシャッターボタン<●>を押して、希望のモードを選択します。



■ 左下隅にあるモードアイコンをクリックします。 右上隅の<X>アイコンをクリックしてメニューを閉じます。

■ 目的のモードアイコンをクリックします。



■ カメラがビデオモードまたは写真モードで動作しているときに、画面を上フリックします。 右上隅の<X>アイコンをクリックしてメニューを閉じます。

■ 目的のモードアイコンをクリックします。

5



### 再生モードを選択する

■ カメラがビデオモードまたは写真モードで動作している場合は、画面をすばやく下にスワイプしてショートカットモードに切り替えます。

■ 画面を上フリックして、ショートカットモードを終了します。

6



### 再生モードを選択する

- カメラがビデオまたは写真モードの場合、画面を左にフリックしてビデオまたは写真の設定に切り替えます。
- 左上隅の<<>アイコンをクリックして、メニューを閉じます。

7



### 再生モードを選択する

- カメラがビデオモードまたは写真モードで動作している場合は、画面を右にフリックして再生モードに切り替えます。
- 画面を下にフリックして、再生モードを終了します。



# 2

## カメラを調整する

様々なカメラ機能を微調整し、カスタム機能を使用して、ご希望の機能を選択します。

# 写真設定

## 写真モード

まず、目的の写真設定オプションと解像度が設定されていることを確認します。

### ■ タイムラプス写真を撮る

タイムラプス撮影モードを選択した場合は、シャッターボタン<●>を押してください。

カメラは、設定された間隔とTL期間で連続撮影をトリガーします。写真を撮るたびに、カメラがシャッター音を鳴らします。タイムラプス写真の撮影を停止するには、もう一度シャッターを押します。

### ■ パースト写真を撮る

パーストモードを選択した場合は、シャッターボタン<●>を押してください。

写真を撮るたびに、カメラがシャッター音を鳴らします。

### ■ タイムラプス写真を撮る

タイマーを設定したら、シャッターボタン<●>を押します。

カメラはカウントダウンを開始し、写真を撮るときにシャッター音を鳴らします。

### ■ 長時間露光の写真を撮る

長時間露光オプションを選択した場合は、シャッターボタン<●>を押します。写真を撮るとき、カメラからピープ音が鳴り、シャッター音が鳴ります。

## 写真設定



■ カメラが写真モードで動作しているとき、カメラが**写真モード**では、画面右下の設定アイコンをタップします。

■次に、上または下にスワイプ(上<▲>または下<▼>を押す)してさまざまなオプションをスクロールし、目的のオプションをタップします(シャッターボタン<●>を押して切り替えます)。目的のオプションを選択します)。

■ズームアイコンをクリックして、ズームレベルを調整します。

## 💡 ノート

■TLデュレーションを使用する場合は、最初にタイムラプス写真間隔をオンにしてください。

■写真機能を使用すると、他の写真機能は自動的に利用できなくなります。

## ビデオ設定

### ビデオモード

まず、目的のビデオ設定オプションとビデオ解像度が設定されていることを確認します。

#### ■ 録音を開始します

シャッターボタン<●>を押します。録画中は、カメラの青い作業用ライトが点滅し、画面に赤い点が表示されます。

#### ■ 録音を停止します

シャッターボタン<●>をもう一度押します。カメラの作業灯の点滅が止まり、画面から赤い点が消え、録画が停止したことを示します。

### ビデオ設定



■カメラがビデオモードで動作しているときに、画面の右下隅にある設定アイコンをタップします。

■次に、上または下にスワイプ(上<▲>または下<▼>を押す)して、さまざまなオプションをスクロールして、目的のオプションをタップします(シャッターボタン<●>を押して切り替えます)。目的のオプションを選択します)。

## ノート

■4K60/30fpsなどの高解像度または高フレームレートのビデオを録画する場合、カメラが熱くなり、より多くの電力を消費する可能性があります。これは正常です。

■暖かい環境で高解像度または高フレームレートのビデオを録画する場合、カメラが暖くなり、より多くの電力を消費する可能性があります。これは正常です。

■1080P120fpsまたは720P120/240fpsを選択した場合、手ぶれ補正は無効になります。

■電子手ぶれ補正を使用している場合、スローモーション、オートローライト、LDCオートは使用できません。

■FAT32フォーマットのマイクロSDカードは、各ファイルが4GBを超えると、記録を停止し、新しいファイルの記録を開始します。カメラが4K60fpsビデオを録画する場合、5分間の4K/60fpsビデオファイルが4GBを超えるため、ビデオファイルの長さを5分に設定することはできません。

■ループビデオを録画する場合、タイムラプスビデオ、TL継続時間、スローモーションは自動的に使用できなくなります。

■このカメラをダッシュカムとして使用する場合は、ループも選択する必要がありますビデオモードと運転モードを同時に。最後にキャプチャされた瞬間のみが保存されます。

■タイムラプス動画撮影中は音が出ません。


■タイムラプス動画機能を使用する場合、カメラは30fpsを超える速度で動画を録画することはできません。

- タイムラプスビデオを録画する場合、ループビデオとスローモーションは自動的に使用できなくなります。
- タイムラプス期間を設定する場合は、最初にタイムラプス間隔を選択してください。
- スローモーション動画を録画する場合は、1080P 120fps、720P 240fps、または720P 120fpsを選択します。
- スローモーション機能を使用すると、EISおよびタイムラプスビデオは自動的に使用できなくなります。
- 電池が消耗すると、カメラは自動的に録画を停止します。カメラがオフになる前に、ビデオが保存されます。録画中にバッテリーを取り外したり、電源を切ったりすると、ビデオは保存されないか、破損することさえありません。
- バッテリーの特性と使用要件により、高温環境、特に夏季にこのカメラをドライブレコーダーとして使用する場合は、バッテリーを取り出して車両の電源を直接使用することを強くお勧めします。ただし、車のエンジンがオフになっていると、カメラはすぐにオフになり、設定された日時と最後に録画されたビデオは保存されません。

## システム設定

### システム設定

- カメラがビデオ設定または写真設定で動作している場合、画面右上の設定アイコンをタップして、システム設定メニューを開きます。
- 次に、上または下にスワイプします(上<▲>または下<▼>を押します)さまざまなオプションをスクロールして、目的のオプションをタップします(シャッターボタン<●>を押して切り替えます)。目的のオプションを選択します。

 ノート

- シュノーケルモードは、5～33フィート(1.5～10m)の深さの青い水または澄んだ淡水でフッテージをキャプチャするときに色補正を提供します。
- スノーモードは、雪やビーチなどの高輝度環境での過度の露出を抑制します。
- バッテリーをカメラから取り外すと、日付と時刻が自動的にリセットされます。
- ソフトウェアバージョンは、ファームウェアのアップグレード、トラブルシューティング、およびアフターサービスの主な情報です。必要に応じて、タイムリーにサービスを提供できるように、ソフトウェアのバージョン情報をカスタマーサービスチームに提供してください。

# 3

## 再生する

カメラ画面、コンピューター、テレビ、スマートフォン/タブレットで写真やビデオを再生できます。また、MicroSDカードをパソコンや対応テレビなどに直接挿入して再生することもできます。この方法を使用して、再生解像度は、デバイスの解像度とその解像度を再生する機能によって異なります。

## カメラ画面で再生する

---

- 1 再生モードを選択します。SDカードに多くのコンテンツが含まれている場合は、ロードには1分かかる場合があります。
- 2 画面を上または下にスワイプ(上<▲>または下<▼>を押す)して、ビデオまたは写真ファイルをスクロールします。
- 3 ファイルリストで、または目的のファイルをタップして(シャッターボタン<●>を押して)、ビデオまたは写真を全画面で表示します。
- 4 画面をタップして(シャッターボタン<●>を押して)、ビデオまたは写真の再生を開始します。画面をもう一度タップすると、ビデオの再生が一時停止します。次または前のアイコンをクリックして(上<▲>または下<▼>を押す)、写真を切り替えます。
- 5 [戻る]をクリックして(モードキー<●>を押します)、ファイルリストに戻ります。
- 6 もう一度[戻る]をタップし、画面をもう一度下にスワイプして(モードボタン<●>を押します)、再生モードを終了します。

## テレビで再生する

---

- 1 テレビで再生する。
- 2 ミニHDMIケーブルでカメラとテレビを接続します。
- 3 テレビで正しい入力ソースを選択します。
- 4 カメラの電源を入れて、しばらくすると、テレビからカメラをプレビューできません。
- 5 カメラを再生モードに設定します。
- 6 再生するファイルを選択します。



## 💡 ノート

- カメラとテレビがHDMIケーブルで接続されている場合、カメラはビデオや写真を録画できません、再生専用です。
- カメラには録画用のHDMIケーブルが付属していません。別途購入する必要があります。\*

## コンピューターで再生する

- 1 コンピュータでビデオや写真を再生するには、最初にこれらのファイルをコンピュータに転送する必要があります。転送はまた、新しいコンテンツを保存するためにマイクロSDカードのスペースを解放します。
- 2 カードリーダーをコンピューターに接続し、MicroSDカードをカードリーダーに挿入します。その後、ファイルをコンピュータに転送したり、選択したファイルをカードから削除したりできます。

## 💡 ノート

- カメラには、録画用のカードリーダーは付属していません。別途購入する必要があります。\*
- この方法では、再生解像度はデバイスの解像度とその解像度での再生能力に依存します。
- 写真またはオーディオファイルを転送するには、カードリーダーを使用する必要があります。
- 4K60fpsビデオを送信するには、高データ転送ストリームが必要です。カードリーダーで4K60fpsビデオを再生すると、オーディオが再生されない場合があります。再生効果を高めるために、4K60fpsビデオを直接コンピューターにコピーして再生することを強くお勧めします。
- このカメラは、他のデバイスのファイルと互換性がない可能性があります。
- QuickTimePlayerは、MOV形式のビデオファイルと互換性があります。コンピュータでビデオファイルを再生するには、QuickTimePlayerを使用することを強くお勧めします。

## カメラのファイルを削除する

---

- 1** 再生モードを選択します。SDカードに多くのコンテンツが含まれている場合、ロードに最大1分かかる場合があります。
- 2** 画面を上または下にスワイプして(上キー<▲>または下キー<▼>を押して)、削除するファイルを見つけます。
- 3** 削除アイコンをクリックするか、上キー<▲>を数秒間押し続けます。画面に「ファイルの削除」と表示されます。
- 4** 画面上で目的のオプションをタップします(上キー<▲>または下キー<▼>を押して目的のオプションを見つけます:「単一ファイル」または「すべてのファイル」次にシャッターボタン<●>を押して目的のオプションを選択します)。
- 5** 画面上の目的のオプションをタップして、目的のファイルを削除します(目的のオプションを見つけるには、上キー<▲>または下キー<▼>を押します:「はい/いいえ」)。
- 6** 「はい」を選択した場合は、シャッターボタン<●>を押して目的のファイルを削除します。「いいえ」を選択した場合は、シャッターボタン<●>を押して再生モードに戻ります。

# 4

## WIFI機能を使用する

この章では、BluetoothまたはWIFI接続を確立する方法を学習します。

# スマートフォンに接続する

## カメラをiSmartDV2に接続します



- 1 AppleAppStoreまたはGooglePlayからスマートフォンにiSmartDV2をダウンロードします。
- 2 カメラの電源を入れ、次に上ボタン<▲>を数秒間押し続けるか、カメラがエクスプレスモードになっていることを確認します。WiFiアイコンをタップしてWiFiをオンにします。
- 3 スマートフォンのWiFi設定を選択し、WiFiSSID「iSmartDV2」に接続します。
- 4 パスワード「1234567890」を入力します。
- 5 スマートフォンまたはタブレットでiSmartDV2アプリを開きます。
- 6 [新しいカメラの追加]をクリックします。
- 7 [Wi-Fiに接続]をクリックします。
- 8 WiFiをオフにしたい場合は、上キー<▲>をもう一度数秒間押します。

## コンテンツをダウンロードして共有する



- 1** 「iSmartDV2」を開きます。
- 2** 画面下部の左隅にある[アルバム]をクリックします。
- 3** 画面上部の写真またはビデオでファイルを選択します。
- 4** ダウンロードするには、画面下部の右上隅にある[ダウンロード]をタップします。
- 5** コンテンツを保存または共有します。

iSmart DV2アプリは、次のデバイスと互換性があります：

#### For iOS: (above iOS13)

\*iPhone6(6s/plus), 7(plus), 8(plus),  
X(XR/XS/XS Max), 11(Pro/Pro Max),  
12(mini/Pro/Pro Max), 13(mini/Pro/  
Pro Max)

\*iPad(mini/Air/Pro)

#### For Android: (above Android 8.0)

\*Android 4x Quad Core devices



## 💡 ノート

■ カメラのWiFi帯域幅は比較的狭く、信号は距離、その他の信号、電磁波、障害物などの要因の影響を受けます。2~5秒の信号遅延は正常です。WiFiの距離は約5~10メートルです。

■ 電話とカメラをWiFi経由で接続すると、カメラの消費電力が増加します。カメラの温度が急激に上昇し、カメラのバッテリー消費量も増加するのが普通です。

■ 市場に出回っている携帯電話は多種多様であり、携帯電話システムは継続的に更新されているため、iSmart DV2は同期して時間内に更新するのに時間がかかります。iSmart DV2がお使いの携帯電話と互換性がない場合は、お使いの携帯電話のモデルとシステムバージョン情報をお知らせください。私たちはあなたの電話を時間内に同期します。

■ 携帯電話がカメラのWiFiに接続できない場合は、最初に接続が正しいかどうかを確認してください。はいの場合でも接続できない場合は、携帯電話のWiFi設定でカメラのWiFiSSIDを削除してから、再接続します。必要に応じて、携帯電話からiSmart DV2を削除してから、ダウンロードして再インストールすることもできます。

## リモートに接続する

カメラをヘルメットなどに取り付けるときは、リモコンを手首に付けたままにします。ハイキング、サイクリング、スキー、バンジージャンプなど、すべてあなたの指先にあります。

### 2.4Gリモコン:防滴のみ、防水ではない/5m効果

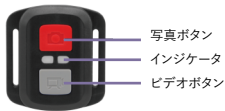
2.4Gリモコンのオン/オフを切り替えるには、設定メニューで[オン/オフ]を選択します。

#### ■ ビデオの録画を開始します

ビデオボタンを押します。

#### ■ ビデオの録画を停止します

ビデオボタンをもう一度押します。



## ■ 写真を撮る

写真ボタンを押します。

## 💡 ノート

■ カメラがビデオモードまたは写真モードで動作していることを確認します。カメラが再生メニューまたはセットアップメニューで動作しているときは、リモートからカメラを制御することはできません。

■ リモコンの電池を長期間使用しない場合は、必ずリモコンの電池を取り外し、安全で信頼できる場所に保管してください。

■ リモコンは常にスタンバイモードです。ライトが消えている場合、バッテリーは切れています。リモコンの正常な使用を確認するために、次のように定期的リモコンの電池を交換してください。



**ステップ1:** 1.8mmドライバーを使用して、リモコンの背面にある4本のネジを外して開きます。



**ステップ2:** 回路基板上の他の4本のネジを外します。



**ステップ3:** 回路基板を持ち上げ、図のようにバッテリーを引き出します。



**ステップ4:**「+」ポストを上に向けたまま、新しいバッテリーを挿入します。



**ステップ5:**4本すべてのネジをボードに再度取り付けます。



**ステップ6:**カバーに4本のネジをすべて取り付け直します。

**⚠️ ご注意**

- **飲み込む禁止:** この製品にはボタン電池またはコイン電池が含まれています。
- 飲み込むと**死亡**または重傷を負う可能性があります。
- 飲み込んだボタン電池またはコイン電池は、わずか**2時間**で**体内の化学熱傷**を引き起こす可能性があります。
- 新品および使用済み電池は**子供の手の届かない**ところに保管してください。
- 電池を飲み込んだり、体内に挿入した疑いがある場合は、直ちに医師の診察を受けてください





# 5

## レファレンス

---

カメラに問題がある場合は、最初にこのトラブルシューティング情報をお読みください。

# トラブルシューティング

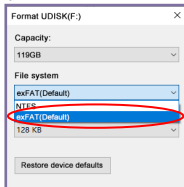
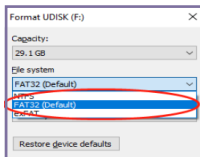
## カメラはSDカードをどのように認識しますか？

メモリーカードは以下の条件を満たす必要があります。

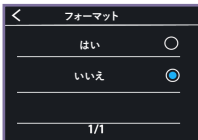
- メモリーカードがU3であることを確認してください。



- カードのシステムをFAT32(8~32GB SDカードの場合)またはexFAT(32GB SDカード以上の場合)に変更します。



- カメラの電源を入れ、SDカードを挿入します。
- システム設定>フォーマット>はい



- カメラがカードを認識しているかどうかを確認します。



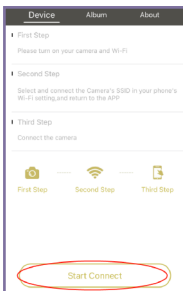
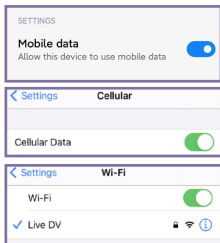
認識された



認識されない

## WiFi接続を確立するにはどうすればよいですか？

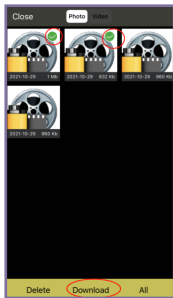
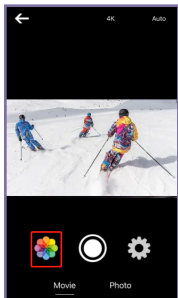
- iSmart2を携帯電話にダウンロードします。
- 最初に、携帯電話のデータトラフィックネットワークをオフにする必要があります。



- 画面に接続エラーが表示された場合は、電話の設定でiSmartローカルエリアネットワークが有効になっているかどうかを確認してください。



■ビデオと写真は、携帯電話のギャラリーに自動的に同期されません。それらをダウンロードする必要があります。





APPをダウンロードする